

広報

あさくら

【お知らせ版】



2017
平成 29 年
6 月 15 日号

No.270

■第 35 代女王卑弥呼 誕生

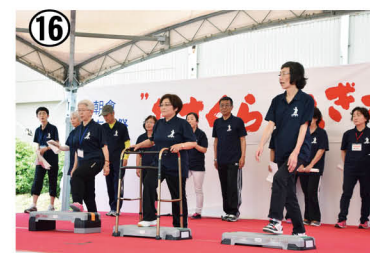
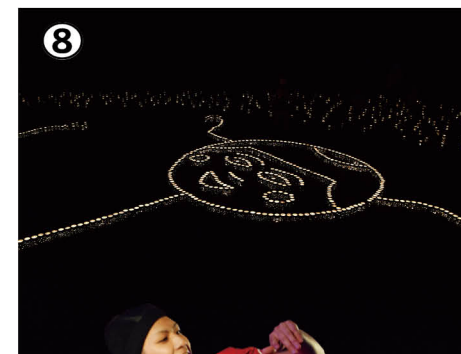
5 月 13 日・14 日の 2 日間、第 12 回朝倉市民祭「あさくらにぎわっ祭」が甘木公園で開催され、第 35 代女王卑弥呼が誕生しました。

卑弥呼に選ばれた、中島智子さん（左）と長野由佳さん（右）は「あさくらの良さを、楽しみながらPRしていきたい。皆さんに愛される卑弥呼になれるよう頑張ります」と意気込みを語りました。

第 12 回朝倉市民祭	2 ～ 3 P
新庁舎基本設計作成	4 ～ 5 P
市政ニュース	6 ～ 10 P
情報満載！お知らせ広場	11 ～ 13 P
健康と福祉のページ	14 ～ 15 P



- ①乳幼児の授乳、おむつ交換等を行うことができる「赤ちゃんの駅」
- ②保育園児たちがメインステージで元気にパフォーマンスを披露
- ③消防本部はしご車体験
- ④地元出身アーティスト「えとぴりか」によるライブ



- ⑤各地区コミュニティ協議会も出店（甘木地区コミュニティ協議会の皆さん）
- ⑥絵はがきコンクール「わたしの邪馬台国」受賞者
- ⑦A（あさくら）級グルメ料理コンテスト出場
秋月わかば会の皆さん
- ⑧空き缶を使ったあさくらキャンドルナイト（豆太鼓バタバタ）
- ⑨祭りの最後に来場者みんなで踊りました
- ⑩嘉麻市の「かまししちゃん」も駆けつけました
- ⑪ブレイクダンス世界チャンピオン「九州男児新鮮組」のダンスパフォーマンス
- ⑫馬田和太鼓「鼓響」による迫力のある演奏
- ⑬仮装して熱い戦いが繰り広げられた綱引き大会
- ⑭「卑弥呼ちゃん」と「つる姫ちゃん」も登場
- ⑮みんなで力を合わせた小学生防災五種競技大会
- ⑯市が推奨するステップ運動をPR

新庁舎の基本設計を作成しました

あさくらを潤いのある「未来」へ、やさしく・つよく・つなぐ交流拠点

【庁舎の配置方式と階層イメージ】

■1階…来庁者が多い市民環境部などを配置します。

■2階…保健福祉部と農林商工部を配置します。

■3階…都市建設部を配置します。

■4階…災害対策本部機能や市長室などを含む総務部を配置します。

■5階…議場を中心に議会関連諸室を集約することにより、独立性や機能性を高めます。

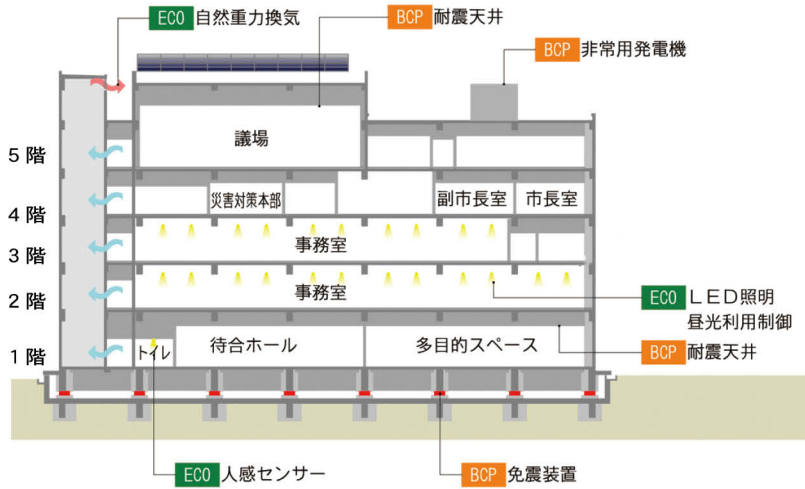
■1階…来庁者が多い市民環境部などを配置します。

■2階…保健福祉部と農林商工部を配置します。

■3階…都市建設部を配置します。

■4階…災害対策本部機能や市長室などを含む総務部を配置します。

■5階…議場を中心に議会関連諸室を集約することにより、独立性や機能性を高めます。



▲立面図

BCP …防災対策 ECO …環境対策

【災害対策】
新庁舎は、大地震の際でも倒壊や損傷を防ぐ基礎免震構造を採用します。また、熊本地震をはじめとする想定外の地域における地震に対応するため、地域係数については、基準値0.8よりも強度を高めようと1.0を適用します。

設備機器については、災害対策の指揮、情報伝達のための施設に求められる耐震安全性基準を満たすものとし、非常用発電設備を備えることで、災害時にもライフラインを確保します。

これにより、新庁舎は市の防災中枢拠点として、迅速な指揮・対応や行政機能を維持できる安全な庁舎とします。

分類	耐震構造	免震構造（新庁舎採用）
構造概要		
大地震後の被害	建物を持つ強度・粘りに期待し、部材を損傷させることで地震エネルギーを吸収する工法。	建物下部に設置した免震装置が地震エネルギーを吸収し、上部への揺れを軽減する工法。
大地震後の施設利用	構造体に損傷を生じるため、補修・修復が必要となる。	構造体の損傷は軽微又は無被害であるため、補修・修復が不要。若しくは軽微である。
本件への適用効果	建物が激しく揺れるため、家具・什器類が被害を受け、継続利用に支障が出る。	建物はゆっくり揺れるため、家具・什器類の被害は軽微であり、継続利用できる。
大地震後の施設利用	大地震後の継続利用に問題あり。災害応急対策活動施設に適していない。	耐震性能が高く、大地震後の継続利用が可能である。災害応急対策活動施設に適している。

▲耐震・免震の比較図

年度	内容
平成 29 年度	実施設計
平成 30 年度	建設工事
平成 31 年度	
平成 32 年度	新庁舎への移転（5月予定）・周辺整備等

【今後のスケジュール】

※金額には消費税を含みます。

※建設市場の動向を踏まえ、実施設計において建設費を見直すことがあります。

費用	金額	内容
建築工事費	4,221	新庁舎・付属棟
造成工事費	136	敷地造成
外構工事費	257	連絡通路、舗装、外構、植栽等
用地購入費	636	民有地、県有地購入
その他	537	各種調査、備品、移転費用、周辺整備等
合計	5,787	

【全体概算事業費】（単位…百万円）

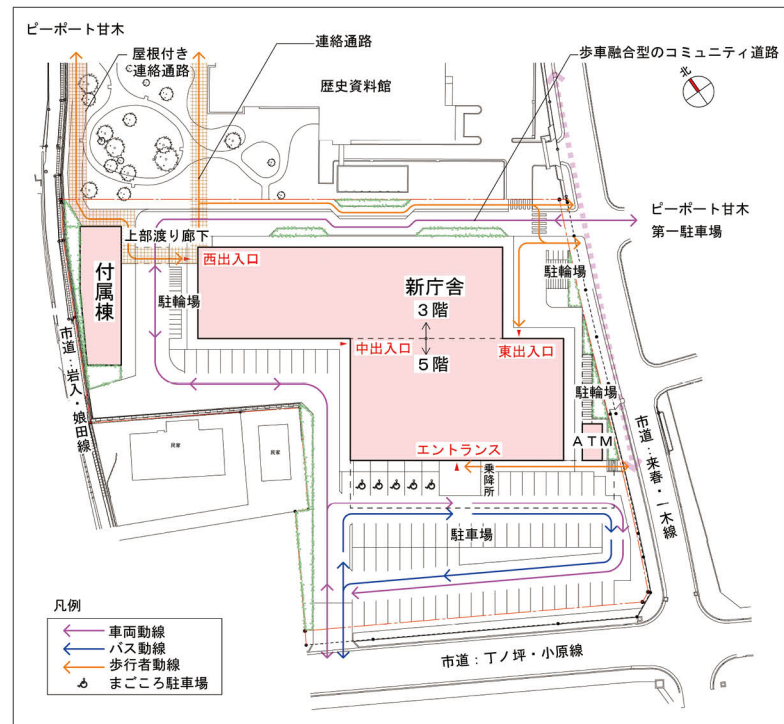
【基本コンセプト】
◆人に、まさに、自然にやさしい庁舎
誰もが利用しやすく、魅力のある庁舎とし、自然の光や風などを最大限生かし電力消費を抑制する庁舎とします。

◆災害に、セキュリティに、変化に強い庁舎
災害発生時においても防災拠点としての機能が継続できるような強い庁舎とし、防犯や情報セキュリティの強化、時代の変化にも柔軟に対応できる庁舎とします。

■建築面積…約2856平方メートル
■延床面積…約8954平方メートル
■構造種別…基礎免震構造・鉄筋コンクリート造
■階数…地上5階建



【新庁舎建設の概要】
■建設地…朝倉市甘木232-1ほか（甘木歴史資料館南側）



▲配置図

点としての機能が継続できるような強い庁舎とし、防犯や情報セキュリティの強化、時代の変化にも柔軟に対応できる庁舎とします。

◆「市民と行政」「人と人」「人と自然」をつなぐ庁舎
ピーポート甘木や歴史資料館との連携を図ることで、利用しやすさを高めるとともに、財政負担にも配慮します。また、明るく開放的なエントランスで来庁者をお迎えするとともに、ATMや売店なども利用しやすい配置とします。

【配置計画】
○既存のピーポート甘木や歴史資料館、駐車場との連携に配慮し、各方向からもアプローチしやすい計画とします。

○エントランスは、まごころ駐車場に雨を防ぐ大きな庇を設けるとともに、大型バスも利用可能な乗り降りスペースを配置します。

※まごころ駐車場：障がいのある人や高齢、妊産婦など、車の乗り降りや移動に配慮の必要な人が、安全かつ安心して施設を利用できるように設置される駐車場です。